合同教育研究会議(2月9日開催)議事概要

1 開催日時

令和4年2月9日 13時00分~13時40分

2 場所

本部棟3階 特別会議室

3 出席者

鈴木学長、石堂副学長兼高等教育推進センター長、狩野副学長兼研究・地域連携本部長、 宮野副学長兼事務局長、猪股教育支援本部長、三上学生支援本部長、橋本企画本部長、 劉高等教育推進センター国際教育研究部長、福島看護学部長、高橋社会福祉学部長、 亀田ソフトウェア情報学部長、川崎盛岡短期大学部長、松田宮古短期大学部長、

菅原委員(学外委員:岩手大学名誉教授)、

長谷川委員(学外委員:製品評価技術基盤機構理事長※Web参加)

※ 欠席者 高嶋総合政策学部長

[事務局]

鈴木事務局次長兼総務室長、関屋教育支援室長、鎌田学生支援室長、藤澤研究・地域連携室長、 北島企画室長、髙橋宮古事務局長、西川総務財務課長、鈴木主幹

4 会議の概要

議事録確認

前回会議1月12日の議事録(議事概要)については、原案のとおり了承された。

報告事項(口頭報告)

- (1) 令和3年度計画に係る業務の実績の報告について(依頼) 橋本大学評価委員会副委員長から、資料に基づき説明があった。
- (2) 大連交通大学との大学院推薦入学に関する協定の更新について 猪股教育支援本部長から、資料に基づき説明があった。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に係る合同企業等説明会(対面)の対応について 三上学生支援本部長から、資料に基づき説明があった。

鈴木学長から、オンラインでの合同企業等説明会はどのように行うのかとの質疑があり、これに対し、三上学生支援本部長から、Zoom を利用し、学生をグループに分けて時間ごとに企業を移動させる形で進めていくとの回答があった。

(4) 学籍異動(転学部)の手続等の見直し及び手続に関する要領の制定について

三上学生支援本部長から、資料に基づき説明があった。

委員から、転学部の受け入れ人数の目安について議論はされたのかとの質疑があり、これに対し、三上学生支援本部長から、受け入れ人数については、細則で決めている学部もあることから、現時点で明記せず、学部の受け入れられる範囲で検討をお願いしているとの回答があった。

(5) 令和3年度岩手県立大学の就職内定状況(1月末現在)について

三上学生支援本部長から、資料に基づき説明があった。

委員から、看護学部の学生の内定が遅れているのはなぜかとの質疑があり、これに対し、福

島看護学部長から、今年度の岩手県の養護教諭の採用枠が例年の3分の1に減り、その結果 1名しか合格できず、残りの5名は次の進路を考えている状況のため、例年より内定率が低 くなっているとの回答があった。

また、三上学生支援本部長から、この件は学生支援本部も十分把握しており、看護学部と相談しながら進めていきたいとの発言があった。

(6) 2019 年度国連アカデミック・インパクト活動報告書について

橋本企画本部長から、資料に基づき説明があった。また、これに関して、鈴木学長から補足 説明があった。

(7) 令和3年度学長メッセージについて

橋本企画本部長から、資料に基づき説明があった。

報告事項(資料報告)

- (1) 令和3年度全学 FD·SD プログラム第2回高等教育セミナー開催結果について(報告) (高等教育推進センター)
- (2) 令和4年度入学者選抜大学入学共通テスト実施結果について (教育支援本部)
- (3) 大学院入試(第2次募集)出願状況について (教育支援本部)
- (4) 令和3年度公開講座・滝沢キャンパス講座の開催結果について(研究・地域連携本部)
- (5) 令和3年度第2回県と県立大学との意見交換会について (企画本部)
- (6) 各種学生アンケート自由記述意見への対応状況について (企画本部)
- (7) 「令和3年度第9回職員衛生委員会」の結果について (総務室)
- (8) 「令和3年度第10回職員衛生委員会」の結果について (総務室)

その他

藤澤研究・地域連携室長から、資料に基づき、「北いわて産業・社会革新推進コンソーシアム 設立総会・シンポジウム」の説明があった。

北島室長から、資料に基づき、令和4年度の本部長会議及び合同教育研究会議の開催日程について説明があった。

委員から、資料報告(6)の学生アンケート自由記述意見への対応状況の内容は、県立大学の得意 分野で、研究成果が活用できそうなオンライン講義、情報通信システムに関係するものが中心となっており、研究成果を盛り込みながら、他大学の参考になるような教育システムの構築を進めてもらいたいとの発言があった。